

鈴鹿市立稲生小学校だより



稲生っ子

令和5年4月17日 No.1

めざす学校像

あいさつが響き合い
笑顔いっぱい
思いやりにあふれる学校



<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/esinou/>

令和5年度の稲生小がスタートしました

始業式から 10 日が経ちました。子どもたちもすっかり学校生活のリズムを取り戻し、稲生小学校は、毎日、元気な声と明るい笑顔であふれています。

保護者の皆様、お子様のご進級・ご入学、誠におめでとうございます。令和5年度稲生小の教育活動が元気よくスタートいたしました。「人間性豊かで、たくましい実践力をもった子どもの育成」を目指し、職員一同、子どもたち一人ひとりを丁寧に見つめ、愛情と情熱を注いでまいります。

本年度も、本校教育に温かいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【校長あいさつ】

本年度から校長を務めます長谷川浩と申します。朝、通学路を回りますと、地域や保護者のたくさんの皆様が、子どもたちの登校の安全を見守ってくださっていて、とても感動致しました。温かい稲生地区の皆様とともに、子どもたちの教育活動に携われることを、とても嬉しく思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。(休日は、家の畑仕事と樹木の剪定、山登り、クライミングをしております。)

始業式はオンラインで行いました

4月6日(木)始業式の朝、塩屋口交差点に登校の見守りに行きますと、警察官さん、交通安全協会の方、ボランティアさん、PTAの皆さんが、子どもたちの交通誘導をしてくださっていました。5 叉路になっていることに加え、車の交通量も多く、通過する子どもの数も多いので、安全には十分に気を付けなければならない交差点ですが、大勢で見



守っていただけて、大変心強いです。子どもたちも、高学年の子どもたちがリーダーとなって、きれいに列を作って歩くことができていました。



学校に着くと、子どもたちは、下駄箱に貼ってある名簿を見て、新しいクラスや担任の先生を確認し、各教室に入ってオンライン着任式・始業式に参加しました。「学校長の話」では、以下の 2 つの話を行いました。

新しい学年の始まりである今日は、大切な節目の日です。竹は中が節でちゃんと部屋に仕切られています。皆さんも、新しい学年としての心の仕切りを作ることが大切です。仕切りがないと、前年度と何ら変わらないということになってしまいます。心の仕切りとは、新しいめあてをもつことです。「宿題を夕食前に済ますぞ。」「今年は朝15分早く起きて、新聞を読もう」「週に1回は、親子で一緒に読書をしたり遊んだりしよう」「毎日、家族のためにお風呂掃除や洗濯物たたみを10分間しよう」「今年は、自分から積極的に友だちと話そう」「今年は上級生として下学年の子の面倒をみるぞ」など、いろいろ考えて実行していきましょう。

もう一つお話ししたいのは、勉強は、「できる」から楽しいのではなく、できるようになっていく過程（懸命に工夫したり苦勞したりしていること）が楽しいのだということです。新しいこと、難しいことに挑戦していることが楽しいのです。簡単にできてしまうこと、人にあれこれ世話をやかれてさせられることは、楽しくありませんよね。困難なことでもあきらめずに、自分でこつこつと工夫と努力を重ねて、一步一步前へ進んでいくことが自信になり、喜びを生むのです。あきらめなかった自分を、誇らしく思えるようになるのです。そんな時こそ、人は生き生きと輝くものです。このことは、学校の勉強だけに限りません。皆さんが大人になって仕事をする時も同じです。どうか、できるようになっていく過程（懸命に工夫したり苦勞したりしていること）を大切にしてください。

画面越してでしたが、子どもたちが一生懸命にお話を聴いてくれたのが、とても嬉しかったです。

104名のぴかぴかの1年生が入学しました

4月7日(金)、令和5年度の入学式を執り行いました。天気はあいにくの雨でしたが、会場の体育館内は、喜びにあふれた子どもたちや保護者の皆さんの笑顔で、ぱっと明るい雰囲気となっていました。

校長の話では、ぴかぴかの笑顔いっぱいの1年生には、「わからないことや困ったことがあったら、先生や友だちに何でも聞きましょう」「学校の生活目標である『みんなを大切に作る稲生小』にするため、(1)あいさつ、(2)せいとん(かたづけ)、(3)時間を守る、の3つを大切にしていきましょう」とお話ししました。

また、保護者の皆さんには、以下の3点のお話をさせていただきました。

一つ目は、小学校は大きな集団での生活となりますので、周りの人のことを思いやるのが、とても大切になってくるということです。といいましても、1年生の子どもたちには、発達段階的にも相手の気持ちや立場を思いやることはまだ難しいことです。ですから、教員やおうちの方など、周りの大人が、他者を思いやった言動を心がけて行



い、その様子をたくさん見せてやるのが大切です。そういった言動をモデルとして真似することで、子どもたちは「思いやり」のよさや大切さに少しずつ気づいていくと思います。



二つ目は、小学校生活の6年間は、家族としての一生の絆を深める時間として、親子で一緒に過ごす時間を大切にしてほしいということです。「一緒に○○する」思い出をいっぱい作ってほしいのです。お出かけやスポーツもいいですが、お

料理や家の畑仕事、お手伝いなどを一緒にすることも、自己有用感が高まり、絆を深めるチャンスとなります。親子読書もいいですね。保護者の皆さんが、人生で学んできた大切なこと、失敗談もたくさん話してあげてほしいと思います。

三つ目は、小学校時代の教育は、ご家庭と学校との連携プレーだということです。ご家庭と学校との信頼関係が強ければ、子どもたちも安心して過ごすことができます。信頼関係は、何でも遠慮なく言い合うことでできるものです。ある学校では、SNS等で先生への誇張されたうわさが広がり、学校での教育効果が低下してしまったという話もあります。もし、そんなことになれば、子どもたちが一番不幸です。学校も行き届かないことがあると思いますので、分からないことやご不審に思われた点がありましたら、何でも遠慮なくおっしゃってください。学校も、情報発信に努めてまいります。



子どもたちのきらきらと輝く瞳がいつまでも続くように、学校職員一同、頑張ってまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。

楽しい給食の時間も戻ってきました



2～6年生は4月10日(月)から、1年生は11日から、給食が始まりました。

稲生小学校には給食調理室があり、5名の調理員さんが、毎日心を込めて給食を用意してくれています。調理から間もない、温かい給食が食べられて、とても美味しいです。

10日(月)の給食の時間には、久しぶりの給食を嬉しそうに食べる子どもたちの姿が、各教室で見られました。昨年度までは「全員が黒板向きで黙食」でしたが、本年度は、「十分な換気・手洗い」「適切な距離を保つ」「大声を出さない」といった感染防止対策やマナーを守った上で、お互いの顔を見合ったり、飛沫の飛ばない話し方で会話したりすることもできるようになりました。

給食の時間が、本来の楽しい時間に戻りつつあり、嬉しく思っています。

冷水機を設置していただきました

鈴鹿市から、冷水機を 1 台、職員室前廊下に設置していただきました。

これからの季節、熱中症予防にも水分補給はとても大切です。おうちから持ってきたお茶を飲み切ってしまった時、水筒を忘れてきてしまった時などに、子どもたちが使っていきます。

ありがとうございました。



学校からのお知らせ

◇感染症防止対策について◇

すでにお知らせしましたとおり、本年度から、給食の配膳や調理実習等の場合を除き、マスクの着用は原則として求めません。また、昨年度までお願いしていました毎日の検温も必要ありません。学校におきましては、人との適切な距離、換気、手洗いといった基本的な対策により感染拡大防止に努めてまいります。

◇留守番電話対応について◇

職員の勤務時間は 8:20～16:50（長期休業期間は8:30～17:00）となっております。また、放課後の電話対応について、本年度は以下のとおりとさせていただきます。ご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

【留守番電話対応時間】 夕方 17:30～翌朝 7:40

※ 長期休業期間は、夕方 17:00～翌朝 8:30

緊急の連絡がある場合は、留守番電話に「クラス・児童名・（用件の概要）」を録音してください。職員が残っている場合は、電話に出させていただきます。また、不在の場合は、出勤し次第、学校からお電話をさせていただきます。

◇朝の登校時刻について◇

朝は、学校校舎は 8 時に解錠いたします。この時刻に合わせて、地域・PTA の皆様に、児童の登校の見守りをいただいています。

◇学校への忘れ物について◇

子どもたちの安全、学校施設の保安のため、原則として下校後は忘れ物を取りにこないようご指導ください。（忘れ物をしてしまった場合は、ノートは別のノートや用紙を使う等して代替りで済ませたり、漢字や計算ドリルは教科書等を使って同等の学習をしたりしてください。）

止むを得ない事情がある場合は、事前に保護者の方が学校へ電話をしてから取りに来てください。その際は、お客様玄関でブザーを鳴らしてください。職員が付き添って、教室等へ取りに行きます。断りなしに校舎内には入らないようお願いいたします。

◇学校ホームページについて◇

学校だよりは、月 1 回程度のペースで発行予定です。

一方、学校ホームページは、出来事ごとに更新して「新鮮」な学校ニュースを紹介できるよう努めてまいります。ぜひ、「お気に入り」・「ブックマーク」に学校ホームページを追加していただいて、ご覧いただければ嬉しいです。

